

3.14 田んぼフォーラム(実践編)

— 「有機稲作に挑戦」してみませんか！—

～ 「田の草取り」に田んぼに入らない！

美味しく、栄養分いっぱいの米づくり！

そして地域には生きものいっぱいの豊かな風景を呼び戻しましょう！ ～

日時：2014年3月14日（土）

場所：川越西文化会館（メルト）（川越市鯨井 1556 番地 1 049-233-6711）

時間：13:00～16:30

内容：

- (1) 13:00～13:10 開会あいさつ かわごえ里山イニシアチブ（代）
- (2) 13:10～13:30 経過報告 事務局と3地域の活動報告
- (3) 13:30～15:15 基調講演1：民間稲作研究所 所長 稲葉光圀氏
水田生物の多様性を活用した抑草技術と病害虫発生メカニズムとその克服技術（仮題）
（講演90分 質疑応答15分）
- (4) 15:15～15:30 休憩
- (5) 15:15～16:15 基調講演2：食楽風土（クラフード）代表 林鷹央氏
田んぼの生きもの調査と稲作技術（講演45分 質疑応答15分）
- (6) 16:15～16:30 有機稲作チャレンジプロジェクト提案
閉会あいさつ かわごえ里山イニシアチブ（副）

検討事項

- 開催費用：サイサン環境保全基金 62180円
 - 講師料 61180円（稲葉・林氏 2名謝金・実費交通費）
 - 会場費 5000円（備品使用料を含む）
 - チラシ 15000円（作成費・印刷・用紙代）
 - 配布資料 10000円（印刷・用紙代）
 - その他 5000円（事務費）
 - 計 96180円 サイサン環境保全基金62180円
 - ※ 不足金34000円（参加費、共催、協賛等から充当）
- 発表・報告：当会・3地域当該団体から4名（各5分）
- 配布資料：2講師講演資料（事前にデータを預かる）3地域・当会資料（各1～2枚）
次年度活動計画（シェア田んぼ）の概要報告、13年度活動状況について概要報告
- 共催・協賛・協力団体：共催・協賛費、寄附金等
- 広報 川越市広報（2/25）、月刊かわごえ環境ネット
- 参加呼びかけ：笠幡、福田、吉田3地域の農家・会員、50名以上
- その他